森のなかま

２０２５年　１０月号

NO.２０８（継続３５３号）

NPO法人かながわ森林インストラクターの会　http://www.forest-kanagawa.jp　　発行人　黒川　敏史
〒243－0018　厚木市中町2丁目13番14号・サンシャインビル6階604号　TEL046－297－0301・Fax046－297－0302

第22回「やどりき水源林のつどい」が開催されました！！

8/23 全体プログラム

午前（到着～12:00）
水源林トレッキング
水生/土壌生物観察
森林癒やし

お昼（12:00～13:00）
式典 主催者、来賓者ご挨拶
森のコンサート

森林交流会 (～14:30)

式典司会

林野庁任命
「'25ミス日本
みどりの大使」
佐塚こころ さん
&
しずくちゃん

日時：令和7年8月23日（土）　8:45～14:30　晴れ　（準備 8月22日）
場所：松田町やどりき水源林
参加者(午前中、森林インストラクターの会把握　のべ人数)：成長の森案内 24名、トレッキング 90名、
　　水生/土壌生物観察161名、森林癒やし72名、合計347名
インストラクター：69名（前日準備 38名）

主催 県民との協働による森林づくり実行委員会
公益財団法人かながわトラストみどり財団、神奈川県、神奈川県木材業協同組合連合会、
神奈川県森林協会、神奈川県山林種苗協同組合、神奈川県森林組合連合会、連合神奈川、
株式会社神奈川新聞社、南足柄緑の少年団、相模原市みどりの少年団、
NPO法人かながわ森林インストラクターの会　（順不同）
共催 松田町 協賛 神奈川県内広域水道企業団

森のコンサート

オカリナデュオ「ドルチェ」のお二人の演奏

三ケ村祭囃子保存会の皆さんによるまつりばやし♪

森林インストラクター石井 裕氏による尺八演奏

今年も会から参加頂いた皆様には猛暑の中にも拘わらず準備日・当日対応に感謝致します。
今年の水源林のつどいは、時期が一般のお盆明け8月23日となりましたが、例年通り高温の中開催されました。午前インストラクターが案内する各種体験イベントは、トータル347名に参加頂きました。また当会がアレンジする昼の森のコンサートは、恒例の寄祭囃子太鼓演奏に加え、尺八・オカリナ演奏を実施しました。午後の交流会は、定番イベントと昨年好評を博した竹灯籠・どんぐりクラフト・スワッグ作り体験と涵養実験・水生土壌観察・癒やしブース全５張のテントを用いて行いました。実行委員会公表の参加者は、313名（大人211名子ども102名）に参加頂き、大いに楽しんで頂いたと感じております。(つどい統括　藤井　敏彦⑭)

（記 河西 静夫⑮、写真 植原 拓⑱、鶴田 圭二⑰）

(公財)かながわトラストみどり財団　自然観察会　　箱根・阿弥陀寺と堂ヶ島渓谷

開催日：令和7 年6 月22日（日）9:00 ～15:00 晴れ時々曇り
コース：塔ノ沢駅 ～ 阿弥陀寺 ～ 塔ノ沢駅 «箱根登山電車で移動» ～ 宮ノ下駅 ～浅間公園（昼食）
～　堂ヶ島渓谷遊歩道 ～ 木賀温泉入口 ～ 宮ノ下駅（歩行距離約6㎞）
参加者：大人24名　主催者3名・みどり企画課　窪田課長様　斉藤様　緑の大使様（高校生）
講　師：L.内野 ミドリ⑨、牧石 稔⑭、鈴木 康浩⑯

人気観光地の箱根には、阿弥陀寺や堂ヶ島渓谷のような穴場的な豊かな自然を堪能できる場所があります。
アジサイとケイワタバコの花の見頃を狙って計画しましたが、梅雨時とあって天気を心配しながら踏査と下見を行いました。
当日は晴天に恵まれて、暑さも幾分か凌ぎやすく観察日和となりました。オリエンテーションで、当初のコースを変更した経緯（トイレ事情）と本日の行程の見どころなどを簡単に説明しました。
班編成を行うと各班8名ずつで、観察するのには丁度良い人数です。全員に声が届くように留意しながら進めました。
塔ノ沢駅から阿弥陀寺を往復して、多くの植物を観察し、珍しいオトメアオイとギンリョウソウの花を紹介することができました。

本来なら阿弥陀寺から箱根外輪山の東端・塔ノ峰に登り、足柄林道を下って宮ノ下へ歩くはずでしたが、途中にトイレがないことから変更が検討されて、塔ノ沢から宮ノ下へは箱根登山電車を利用しました。混雑を心配しましたが無事乗車できて、登山電車特有のスイッチバックを体験し、全班が浅間公園で昼食をとることができました。車窓のアジサイも見事でした。
昼食後トイレを済ませて堂ヶ島渓谷へ進むと、ケイワタバコの群生に歓声があがりました。420万年前の岩がゴロゴロしている早川の流れ、涼しげな木立と多くのシダ類など渓谷遊歩道を楽しみました。遊歩道のアップダウンが続くと疲れを感じる方も見受けられました。最後に早川にかかる重量制限のある吊り橋を3人ずつに分かれて渡りました。少し揺れたのでスリル感も味わったようでした。
駐車場トイレ前で班ごとに振り返りを行い、怪我などの確認をしましたがヒヤリハットなどはなく、和気あいあいと楽しい雰囲気のうちに解散しました。2、3名の方から当初のコースを歩きたかったとの感想もありましたが、不満の声は聞かれませんでした。

＊何度も来ている箱根に知らない場所があることがわかってよかった、また来たい。　＊ケイワタバコに出合えてよかった、楽しかった。　＊いろいろと説明を聞きながら歩いたので楽しかった、また参加したい。
など感想を伺い、皆さんに楽しんでいただけたようでした。距離は半分の6㎞になりましたが、参加者の様子からコースを変更してよかったと感じました。

(記・写真　内野ミドリ⑨)

植物の写真上から：
オトメアオイ（ウマノスズクサ科）
ギンリョウソウ(ツツジ科) 、ケイワタバコ（イワタバコ科）

420 万年前の岩石がごろごろしている早川

早川にかかる吊り橋を渡る

斜面沿いに続くケイワタバコの群生

シリーズ
『やま』の色々

第10回　人工林が必要だったわけ

公益社団法人 大日本山林会参与　桜井尚武　氏

前回に自然状態では植物は種毎にその立地／場所に成立するための要求度が異なるため、様々な場所にそれぞれにの好適度に応じた種が発生成長し繁茂することを紹介しました。生育し成長繁茂するといいましたが、その最初の発生の機会、タネの着床とメバエの発生は自然界でほぼ偶然に行われます。その立地で最大の成長量、繁茂が出来る種がその場を占めるわけではありません。そこに根付けるかどうかは偶然の機会に大きく支配されます（図１）。

図1_自然発生したスギのメバエ、発生直後は高さ1cm足らずと小さい_20060709_七沢公園厚木

そのようにして発生し成立してできた天然林の種構成やそれが作る森林は、それでも長い年月をかけて安定したものとなり成立種が寿命を全うした後に、これも偶然によって次世代となる個体が代替わりをすることで継続されると考えられます（図2）。

図2_広葉樹天然林、多彩な樹種が森林を作っています_20250301_宇久須西伊豆

このようにしてできる天然林の種組成や各種の林産物の生産量は必ずしもそこの地力に期待される生産力（人が期待する林産物の生産量）を発揮していません。また、多種多様な林木種の形状は曲がっていたり大きな枝が発生していたりして加工し木製品（家屋も含む）を作るのに適したものでない場合が多いのです。

需要が多くなく工作する製品の数が少ない時代にはそれでも間に合う対応が出来ていたのかも知れません。しかし大量生産が要求される時代、特に日本の場合は第二次世界大戦後の荒廃した生活環境の修復のために住宅の大量建築が求められた時代は、住宅に耐えられる質の一定規格の揃った大量の木材が求められました。曲がった材や質の異なる多種類の材木を工夫して良質な住宅を大量に建築するということは無理でしたので、それまでの知識経験から真っ直ぐな樹形で安全な住宅に耐える材質の、しかも成長のいい植物が必要とされました。

図3_約60年以上のヒノキ壮齢林、真っ直ぐに密度高く生育_20250503_青梅丘陵東京

そのため、北方寒冷の北海道ではエゾマツとトドマツ、北海道に加えて高標高寒冷地にはカラマツ、温帯地域一般にはスギとヒノキ、アカマツ、クロマツが、亜熱帯気候の沖縄ではリュウキュウマツが主たる造林種として国策で選定されて、木材生産力が乏しいとされた広葉樹林をこれらの樹種造林地へと変換することになりました。

勿論これ以外の樹種もそれぞれ色々な用途があり使用し利用できる技術があるのですが、住宅需要を満たすという喫緊の課題解決のためには蔑ろ（ないがしろ）にされたのです。

図4_ケヤキ人工林_1904年造成で1990年代に撮影_小根山見本林_横川・群馬

青森地方のヒバ、三陸地方や会津地方のキリのように地域の需要を背景に維持されていたものがありました。また、根強い需要があるため各地で造林が試みられたケヤキは1ha～2ha規模の試験林の造成地が散見されるもののスギ・ヒノキに代表される大面積のほぼ純林の人工林造成の勢いに押されて生産規模が伸びずに、利用も先細りで現在に至っています。でも、国策に乗らない樹種も造成・育成、利用は続いています。

桜井先生のご執筆内容にご感想やご質問がありましたら先生のアドレス hayachines@yahoo.co.jp　にお送りください！

活　動　短　信

今回の掲載はR7年8月3日からR7年9月13日分です。寄稿頂いた中には、紙面都合や寄稿タイミングで次号以降の掲載になるものもあります。

10月（神無月）（旧暦9月長月）の二十四節気、七十二候、鳥こよみ

寒露 10/8　**霜降** 10/23、**菊花開**（きっかひらく　10/13～10/17）。菊の花が咲き始める頃。**鳥こよみ**：熊出没のニュースが毎日のように流れる中、鳥の「クマ」も冬に向けて移動開始。ハチクマ（八角鷹，Honey Buzzard）は、その名の通り蜂も食べるユニークな食性を持つ猛禽類で、大きさはトビくらい。鳥見愛好家たちはこの季節、越冬地の東南アジアに向けて旅立つ雄姿を「渡り中継地」で待ち受けます。

活動短信への投稿概略フォーマットと略語の説明

以下のフォーマットに沿って記載をお願いします。
本文と写真は作成せずに送付してください。送付先は最終ページに掲載。

◆ 活動団体・活動名　等

日　日付：令和x年x月x日（曜日）時間、天気
場　場所　（例：相模原市緑区　長竹承継分収林）
参　参加者　人数
県　例　神奈川県　環境農政局　緑政部
　　水源環境保全課　水源の森林推進グループ
財　（公財）かながわトラストみどり財団、看　看護師
ス　例　小田原市森林組合XX様
　　例　川崎市公園緑地協会・XX様
イ　インストラクター①　（〇数字：期）　研：研修枠
活　活動内容　例　午前　間伐、午後　クラフトと自然観察

◆　日揮ホールディングス株式会社・日揮グループ様
　水源林保全活動

日　令和7年8月3日（日）10:00～15:00　晴れ
場　やどりき水源林
参　6名
イ　L牧石⑭、岡村⑯
活　午前 水生生物観察、　午後 クラフト

◆　神奈川県水道記念館様・水源の森林観察会

日　令和7年8月6日（水）10:00～15:00　晴れ
場　やどりき水源林
参　27名
財　トラストみどり財団　倉野様
イ　L牧石⑭、上宮田⑪、西岡⑭、藤巻⑱
活　午前 自然観察、午後 水生生物観察

かながわしずくちゃん Twitter は下記URLで見ることができます。

https://twitter.com/kanagawa_sizuku

◆　神奈川県水道記念館様・水源の森林観察会

日　令和7年8月20日（水）10:00～15:00　晴れ
場　やどりき水源林
参　28名
財　トラストみどり財団　豊丸課長様
イ　L牧石⑭、上宮田⑪、西出⑫、伊藤⑱
活　午前 自然観察、午後 水生生物観察

◆　いすゞ自動車株式会社様
　第11回やどりき水源林保全活動

日　令和7年9月6日（土）10:00～13:00　晴れ
場　県立２１世紀の森
参　8名
県　水源環境保全課　藤原様、星様
イ　L牧石⑭、松本⑪、大川⑱
活　午前　間伐

◆　株式会社荏原製作所様
　「水と空気と環境の森」森林づくり活動

日　令和7年9月13日（土）9:00～13:30　雨
場　県立21世紀の森
参　19名（大人）事務局4名　参加者13名　看護師2名
県　神奈川県　環境農政局　緑政部水源環境保全課
　山田副技幹
イ　L上宮田⑪、西出⑫、鈴木⑭、石垣⑮、高谷⑰、
　三浦⑰、小林⑱
活　木の実ミニ解説と森林館ミニ観察会&マイ箸つくり

人も自然もいきいき 丹沢
丹沢の自然再生に取り組む 丹沢大山自然再生委員会のホームページでご覧ください。http://www.tanzawasaisei.jp/

やどりき水源林ミニガイド

「やどりき森の案内人」

毎週土曜･日曜の午前10時と午後1時から「NPO法人かながわ森林インストラクターの会」会員が水源林をご案内します。やどりき水源林ゲート前までお越しください。詳しくはこちらからご覧ください。
https://www.forest-kanagawa.jp/4field.html

「やどりき水源林ニュース」

過去号は上記リンク先からご覧になれます。9月号は「季節の変化を「やどりき水源林」で楽しもう!! 実りの秋ももうすぐです」

森のなかまは過去号もご覧になれます

（ホームページ）　https://www.forest-kanagawa.jp/3kiroku.html#kiroku01

（HP担当：森本　利弘）

◇　森のなかま原稿募集　◇

会員読者の皆様から広く募集しています。原稿は随時受付けています。

＜広報全般お問い合わせ＞
河西　静夫
skasai0618@gmail.com

＜電子配信会員向け担当＞
小池　宗子
muneko-sakura@outlook.jp

＜本誌、別冊原稿送り先＞
河西　静夫
skasai0618@gmail.com
小国　一男
ka-oguni@ab.auone-net.jp

受信漏れを防ぐため本誌、別冊とも上記に2名にお送りください

森林探訪ガイドブック　好評販売中！

『森林探訪ガイドブック』は、かながわの自然を愛する森林インストラクターが力を結集して企画・編集したガイドブックです。

A5フルカラー52頁、動植物や史跡等の写真多数、地図、高低差図、ミニ動画ガイド付きです。**在庫がなくなり次第、販売終了**となりますので、お早めに購入申込みしてください。定価：相模川以西、相模川以東　各７００円（税込）

◇　編集後記　◇

★ 暑い日々が続き、体力、気力が萎えてしまっています。家の中に長くいるので机の中等を開けて隅々までみたら、算盤／珠算（ソロバン）や計算尺ありました。珠算はある程度の指先スピードが必要ですが、不器用な私には資格検定は３級が限界でした。みとり算、伝票は10問で8問正解を取らなければなりません。私は8問やるのが精いっぱいで次の２級はチャレンジもしませんでした。小学校５年の時でした。尚、息子２人は１級を取得しています。私の悪い遺伝子は除外してくれた様ですね。ソロバン珠（たま）は最も重くて硬い主にイスノキで作られていました。木刀や三味線のバチ等です。イスノキの名前の由来はわかりませんのでわかりましたら、調べて後日に記載します。（松本）

★ ９月１５日報道で、２０２８年（令和１０年）「全国育樹祭」が神奈川県内で開催されるとのこと。「全国育樹祭」は、森を守り育てることの大切さを伝えるため、１９７７年から毎年秋に各都道府県の持ち回りで開かれています。具体的な開催場所は来年決定する見通しで、この育樹祭では２０１０年の「全国植樹祭」で上皇ご夫妻が植えられた樹木を、式典に出席する皇族が手入れされるということです。先の「全国植樹祭」には多くの先輩インストラクターがスタッフで活躍されたとのこと。今度は私たちが「県民参加の森林づくり」を前進させる一翼を担っていきたいです。（出展：ＮＨＫ首都圏ＮＥＷＳ）（大友）

★ 夜には虫の音も聞こえ、秋らしい雰囲気になってきました。やどりき水源林でもガマズミやサンショウの実が赤色に色づき始めています。
実りの秋の散策はアケビやドングリなど見所が沢山あります。
是非、やどりき水源林に足を運んでみてください。（森本）

やどりき水源林問合せ：(公財)かながわトラストみどり財団
TEL ： 045-412-2255　/　FAX：045-412-2300
https://ktm.or.jp/　Mail：midori@ktm.or.jp

かながわ森林インストラクターの会
https://www.forest-kanagawa.jp/　　Mail：kinst0981@friend.ocn.ne.jp

年間通読のお申し込み

「森のなかま」年間通読をご希望の方は、郵便局備付けの郵便振替を利用してお申し込み下さい。
郵便振替口座00230-0-2454　**かながわ森林インストラクターの会**宛まで２０００円をお振込み下さい。振替用紙には、必ず、住所、氏名を明記して下さい。振替用紙到着の翌月号から12回／1年間お届け致します。

編集人：　河西　静夫
広報部：　黒川　敏史、　松本　保、
笠原　かずみ、　長尾　晴子、小林　照夫、
大友　博道、小国　一男、小池　宗子、
森本　利弘
支援：　大原　正志、吉田　郁夫

2025 年度　森林探訪

主催：NPO 法人　かながわ森林インストラクターの会

自然に親しみながら、森林を中心とした自然に対する理解を深めていただく、
森林インストラクターが案内する自然観察会です。

1. 円海山･大丸山から鎌倉へ

横浜のオアシス円海山エリアから、大丸山、天園を経て鎌倉宮に下ります。富士山の眺望を楽しみながら、気持ちの良い木漏れ日の中を歩きませんか。

開催日：2025 年 4 月 20 日(日)　申込締切：4 月 16 日
集合：9:00 JR 根岸線港南台駅改札前
解散：鎌倉宮　15:00　バスまたは徒歩で鎌倉駅へ
コース：港南台駅 - いっしんどう広場 - 大丸山 - 横浜自然観察の森
　　- 天園 - 瑞泉寺 - 鎌倉宮
歩行距離：10km　標高差　約 120 m

2. 津久井湖城山公園を巡る

戦国時代の山城「津久井城」の遺構や、豊かな自然と、津久井湖や周囲の山々の眺望が広がります。

開催日：2025 年 11 月 22 日(土)　　申込締切：11 月 18 日
集合：9:00 JR 橋本駅改札前　バスで津久井湖観光センター前へ
解散：15:00 津久井湖観光センター前バス停　バスで橋本駅へ
コース：津久井湖城山公園（城山山頂、パークセンターを含み散策）
歩行距離：6km　標高差：250m

3. 聖峰と塔の山緑地公園

山と雑木林や、里地里山の自然を満喫し、保国寺や、相模国三ノ宮の比々多神社などを訪れます。

開催日：2026 年 1 月 31 日(土)　　申込締切：1 月 27 日
集合：　9:20　小田急伊勢原駅改札口　栗原行きバスに乗り保国寺前で下車
解散：　15:00 神戸バス停　伊勢原駅か鶴巻温泉駅へ
コース：　保国寺前 - 聖峰 - 塔の山緑地公園 – 比々多神社 - 神戸バス停
歩行距離：7km　標高差：340m

4. 高松山の眺望と早春の河津桜　（健脚コース）

丹沢低山ハイクです。爽やかなスギ、ヒノキの水源林、富士山と相模湾を一望できる絶景、そして見頃の河津桜が楽しめます。

開催日：2026 年 3 月 1 日(日)　　申込締切：2 月 25 日
集合：8:10 小田急新松田駅　8:25 発のバスで高松山入り口へ
解散：15:30 西平畑公園　徒歩またはバスで新松田駅へ
コース：高松山入口 - 高松山 - 第六天 - 最明寺史跡公園 - 西平畑公園
歩行距離 14km　標高差：650m

定員：50 名（先着順）　参加費：1,500 円（当日徴収）　　雨天実施（荒天中止）
持ち物：昼食、飲み物、雨具、シート、ハイキングのできる服装
<申し込み>：NPO 法人　かながわ森林インストラクターの会　自然観察部会
1) QR コードで　　(会の HP から)
2) e-mail：kanagawa_shizenkansatu@yahoo.co.jp　へ
3) 〒243-0018 厚木市中町 2-13-14 サンシャインビル 604　へ往復はがきで
森林探訪名、参加者全員の氏名・年齢・電話番号・住所を記載してください。
お問い合わせ：　TEL 080-8712-3804　　担当 西岡